

## わたしのすきな絵本

「今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～」(4月)

<ご紹介者>

矢祭町長 佐川 正一郎

矢祭町子ども読書の街づくり推進委員会委員長



### 『バスが来ましたよ』

由美村 嬉々 文 / 松本 春野 絵 / アリス館

対象：幼児から高齢者まで



実話の心あたたまる絵本です。

是非、皆さんに読んで欲しい1冊です。

何げない日常社会の中で、目の不自由な男性に“自分で生きることは何か”と気付き、やさしく接する姿に感動します。

親切は思っている、なかなか行動に移すのは、むずかしいものですが、心からの思いが自然と、そうさせたのではないかと思います。

この親切が妹や友達に受け継がれ、全盲の男性は定年を迎えます。10年以上を続いたのですから、この善意のリレーは、立派なことです。

今、この子ども達は、どのような人になっているのでしょうか。

社会の一隅を照らしていることでしょうかね。

#### 内容のご紹介

全盲になった男性が、小学生に助けられながら続けた、バス通勤。「バスが来ましたよ」その声はやがて、次々と受け継がれ…。小さなひとこと、小さな手。でも、それは多くの人の心を突き動かした。小さな親切のリレーの物語。

紹介文：アリス館 / 矢祭もったいない図書